

令和4年度 年間授業計画 東京都立小金井工業高等学校定時制

教科名	機械科	単位数	4 単位
科目名	機械実習	対象学年・科	2 学年 A 組
教科担当	佐藤 昌史 ・ 倉田 直人 ・ 坂下 達治		
教科書・副教材等	機械実習 1・2 機械工作 実教出版株式会社		

科目の目標	機械実習に関する基礎的な技術を実際の作業を通して総合的に修得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。
-------	--

		単 元	配当時間	学 習 内 容・目 標
年 間 授 業 内 容	一 学 期	豆ジャッキ の製作実習	A 組 42 h	<ul style="list-style-type: none"> ・昇降ねじの製作加工 ・昇降ねじのキャップ製作加工 ・台座の製作加工 ・ハンドル及びハンドルキャップの製作加工 ・組み立て、研磨、測定 ※以上の内容を理解させ習得させることを目標とする。
	二 学 期	小型万力の 製作実習	A 組 42 h	<ul style="list-style-type: none"> ・万力本体及び可動体の六面体加工 ・万力本体の溝加工 ・万力本体及び可動体の穴及びねじの加工 ・口金部の穴加工と外部切削 ・研磨、測定 ※以上の内容を理解させ習得させることを目標とする。
	三 学 期	鑄芸実習	A 組 42 h	<ul style="list-style-type: none"> ・蠟型法による鑄物の製作 (1) スカプトワックスによる製作加工（印台型リングの製作・埋没・脱漏・焼成・鑄込み・仕上げ） ・オイルサンドによる鑄物の製作 (2) ハードワックスによるネームプレート・自由課題製作 (3) 木版による自由課題の制作 ・彫金アクセサリーの製作 ※以上の内容を理解させ習得させることを目標とする。
以上3つの単元をローテーションして学習する。				

評価の観点 ・方法	各ショップにおいて、作品、報告書、態度、出席状況などを総合的に判断を行い、3つのショップの評価を総合して機械実習の評価とする。
--------------	---